

チャペル週報

No. 1

2013.4.8 ~ 4.12

わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。

(エレミヤ書29:11)



西宮聖和キャンパス ダッドレーメモリアルチャペル

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

4月8日(月) 神 <始業礼拝>土 井 健 司 (神学部教授)
経 チャペル・オリエンテーション①
人 チャペル・オリエンテーション 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)
聖和 聖書物語「みんなのお家」

4月9日(火) 院 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)
神 <チャペルへの招き> 水 野 隆 一 (神学部教授)
文 松 見 淳 子 (文学部長)
社 チャペル・オリエンテーション 打樋 啓史 (宗教主事)、荻野 昌弘 (社会学部長)
法 チャペル・オリエンテーションI 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 チャペル・オリエンテーション②
商 チャペル・オリエンテーション 山 本 俊 正 (宗教主事)
国 チャペルへの招き(1) 伊 藤 正 一 (国際学部長)
聖和 日 浦 直 美 (教育学部長)
総 高 畑 由起夫 (総合政策学部長)

4月10日(水) 神 出会いの場～新入生のための交わりの会～
社 チャペル・オリエンテーション 打樋 啓史 (宗教主事)、荻野 昌弘 (社会学部長)
法 English Chapel Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 チャペル・オリエンテーション③
商 チャペル・オリエンテーション 山 本 俊 正 (宗教主事)
国 チャペルへの招き(2) 伊 藤 正 一 (国際学部長)
聖和 献血実行委員会
理 チャペルオリエンテーション 前 川 裕 (宗教主事)
総 高 畑 由起夫 (総合政策学部長)

4月11日(木) 神 <震災を覚えて⑩>神学部メガホンプロジェクト
文 松 見 淳 子 (文学部長)
社 チャペル・オリエンテーション 打樋 啓史 (宗教主事)、荻野 昌弘 (社会学部長)
法 新入生讃美歌指導I 聖歌隊
経 チャペル・オリエンテーション④
商 チャペル・オリエンテーション 山 本 俊 正 (宗教主事)
国 English Chapel Eun Ja Lee (宣教師)
聖和 「聖和キャンパスへようこそ」小 見 のぞみ (聖和短期大学宗教主事)
総 高 畑 由起夫 (総合政策学部長)

4月12日(金) 神 <ボランティア活動報告> 今 井 圭 介 (神学部3年)
文 松 見 淳 子 (文学部長)
経 チャペル・オリエンテーション⑤
人 チャペル・オリエンテーション 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)
聖和 「始まるの時」小 山 顕 (聖和短期大学専任講師)
理 チャペルオリエンテーション 前 川 裕 (宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
4月12日(金) 新しい学期を迎えて Ruth M.Grubel (院長)

関学の「道」を歩むということ

栗 林 輝 夫

春爛漫である。先日、甲東園発のバスが、いつものように運転手の「かぼちゃ、昇ります」という無線連絡をして、つづら折りの坂道を上がっていったとき、「わ、何、この曲がりくねった道、これを毎日歩くのかしら」「でもまっすぐに昇る道もあるわ」「これ桜の木かしら、咲いたら綺麗ね」という賑やかな声が後方から聞こえてきた。どうやら四月から関学に通う学生らしく、会話の相手は母親だろうか、付き添いで学校見学に来たようだ。バスはしばらく曲がった道を走ってから、やがて左に折れて平坦な道になった。後は関学正門まで一直線の道である。

「わたしは道である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない」(ヨハネ福音書 14・6)。あるときイエスは、弟子のトマスから、道の歩み方を尋ねられた。どの道を通していけば、人間として充実した生き方ができるのか、神の真理にいたることができるか。それに対するイエスの答えがこの言葉である。私を信頼し、まっすぐに道を歩めば、永遠の生命を得る、そして「もっと大きな業を行うようになる」(同 12) というのである。

世の中にはいろいろな道がある。何をするにしても「道」がない、ということはない。

『莊子』にこんな話がある。泥棒の大親分、盗跖に舎弟のひとりが「泥棒にも道がありますか」と尋ねた。すると、彼は「もちろんあるさ」と答えた。盗みに入る家に何があるかを的確に推理するのが聖、先頭に立って押し入るのが勇。引き上げるときに最後尾を守るのが義、盗みの作戦を立てるのが知。盗品を仲間と公平に分けるのが仁。この五つの徳がなければ、天下の大盗賊にはなれない。

さすが九千人もの手下を率いて天下を荒らしまわった大盗賊の言である。なるほどと頷けるものがあるし、そこに深い智慧すら認めることができる。しかし、この盗賊には大事なものがひとつ欠けている。それは「まったき道を踏む」(詩編 119・1) ということである。智慧を働かせるなら、「不正を行わず、主の道を歩む」(同 3) のでなければならない。どんなに素晴らしい智慧でも、邪まな道に歩むのであれば、すべては徒勞である。知識は神と人とに仕える、というガイドラインがなければならぬ。関学に「奉仕のための練達」(mastery for service) というスクール・モットーがあるのは実にこのためである。

バスが関学に近づき、時計台が甲山を後ろに浮き上がったとき、くだんの親子は「まあ綺麗」「入学式が待ち遠しいわ」と感嘆した。通い慣れた者には馴染みの風景だが、新しく入学する人にとっては新鮮である。すべての新生子が、関学のスクール・モットーを心に刻んで、関学への道を歩まれることを期待したい。

(法学部宗教主事)

●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、本年は4月27日(土)にオーディションを行います。採用されますと個人レッスン(有料)を受けることができ、チャペルの演奏をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身につけることができます。

応募方法:「募集要項」「応募用紙」を西宮上ヶ原キャンパス 吉岡記念館事務室宗教センター、神戸三田キャンパス事務室(アカデミック・コモンズ)、西宮聖和キャンパス事務室(1号館教育学部担当)で受け取り、必要事項を記入した「応募用紙」を上記の事務室に提出してください。また、電子メールの添付ファイルでも受付します。

☆「募集要項」「応募用紙」がHPからダウンロードできます。

関西学院大学→宗教センター→学生団体の紹介

教学 Web サービス:お知らせ

応募期間: 4月1日(月)~4月25日(木)の事務室開室時間

お問い合わせ・資料請求:宗教センター オルガニスト募集担当

電話:0798-54-6018、E-mail:organist@kwansei.ac.jp

●関西学院チャペル・オルガニスト スプリング・コンサート

各学部のチャペルで奏楽を担当している学生オルガニストが得意曲を披露します。

西宮上ヶ原キャンパス

と き: 4月16日(火)、18日(木) 12:50~13:20

と ころ: ランバス記念礼拝堂

*募集説明会を4月17日(水)、19日(金)12:50~13:20にランバス記念礼拝堂で開催します。

●春の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、春の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間: 4月15日(月)~19日(金)

受付場所: 吉岡記念館ラウンジ

主 催: 宗教総部献血実行委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー 14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。(18:00~18:20 1405教室)

4月12日(金) Andreas Rusterholz (宣教師・文学部宗教主事)

19日(金) 田淵 結 (宗教総主事)

●関西学院イースター礼拝

イエスの復活を覚えて、関西学院のルーツを探してみましょう。

参加者にはイースターエッグ(ゆで卵)をプレゼントします。

と き: 4月24日(水) 17:00~18:00

と ころ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催: 関西学院宗教活動委員会

協 力: 宗教総部、チャペルオルガニスト、聖歌隊、ハンドベルクワイア、ゴスペルクワイア“P.O.V.”、バロックアンサンブル

●第193回ランバス演奏会

リュート伴奏による「17世紀のフランスとイギリスの歌曲」

平井満美子:ソプラノ 佐野健二:アーチリュート

沈黙と神秘/ボワモルティエ こよなく美しい島/パーセル リュートをかたわらに/プロウ ほか

と き: 5月9日(木) 17:00開演

と ころ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催: 宗教センター <入場無料>

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。